

桜町高校バドミントン部活動報告Vol.4

東京都ベスト130から都ベスト12までの軌跡



男子団体西東京ベスト6で引退（2021年6月20日）

～決勝トーナメントで東村山高校に惜敗～

6月20日に全国高校総体西東京予選決勝大会が淑徳巣鴨高校で行われました。相手は東村山高校で、右記の通りかなり競った試合となりましたが、結果的には0-3となり、西東京ベスト6で敗退となりました。東村山高校は、練習試合などで普段から交流のある学校で、気合を入れて臨みましたが、わずかな差で勝利を掴むことができませんでした。ですが、選手たちは力を出し切れた様子で悔いなく引退することが出来ました！もともと2回戦敗退のチームでしたが、ここまで成長することができました！本当に、選手たちはよく頑張ったと思います！

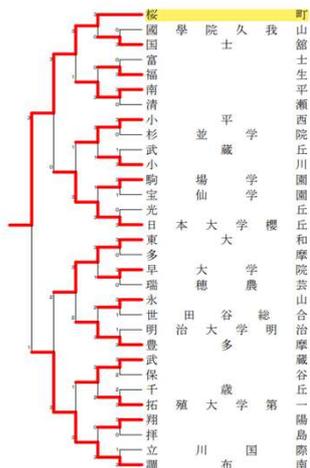
本校は、全定併設の都立高校として、またジュニアの選手が1人もいない普通の都立高校として、限られた練習環境の中で強豪校に挑戦し、決勝トーナメントで勝ち進むことを目標に練習に取り組んできました。週末の練習試合で見つかった課題を、平日1時間の練習で克服できるよう、練習の質を高めることを意識しました。

今回のインターハイ西東京予選の決勝トーナメント進出の6校のうち、スポーツ推薦を実施していない都立高校は本校のみで、そのことはインターハイ西東京優勝校のコーチの方からも讃えていただきました。

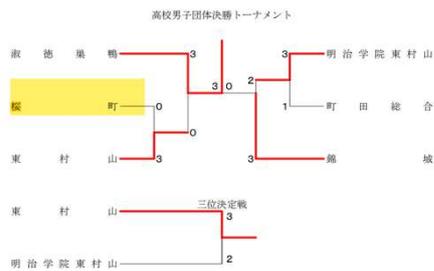
スポーツ推薦を実施していない都立高校の中でナンバー1の成績を残せたのではないのでしょうか。

また、大会成績の上がり方（東京都ベスト130からベスト12）も**東京ナンバー1**ではないのでしょうか。

試合番号 BT-1			
東村山	3-0	桜町	
原太吾	2	21-19 22-20	松野 真空
秋山 北斗			小島 涼
赤羽根 一朗	2	21-14 21-12	神立 一翔
宮崎 晶			足立 智輝
田中 駆礼生	2	21-19 23-21	柴田 康介
赤羽根 一朗			宮澤 琉夏
中野 雅斗			松野 真空



令和3年度 ③東京都高等学校総合体育大会兼全国高等学校総合体育大会都予選大会 (団体・西ブロック)



～よろしければ次のページもご覧ください～

～関わってくれた全ての人に感謝～

桜町高校はもともと1回戦を突破するのが精一杯のチームでした。それが、予選で1度も負けたことがなく、東京都ベスト12に入ることができ、また中学時代に区大会1回戦敗退の選手やブロック大会にいない選手も、レギュラーとして活躍し、東京都ベスト12を達成しました！過去の実績にとらわれず努力し、ここまで成長した選手の姿を見て、人の「可能性は無限大」であることに気付かされました。ここまで、決して自分達だけの力でこれたわけではなく、保護者の方や卒業生からの支えや、実績に関係なく受け入れて下さった都内外の強豪校の監督・選手のみなさんのご厚意があったからです。本当にありがとうございました！（コーチ：小島）

■ 生徒による3年間の振り返り（抜粋） ■

3年松野（キャプテン）

先生方、約1年間本当にありがとうございました。先生方がいなかったら、強豪校や、他県の高校、都内の強い学校など練習試合できてなかったと思います。コロナ禍で制限がかかっていて部活動をする時間が少なかったですが、自分にとってのこの一年はとても濃く、僕たちは人生が変わったと思っています。

僕は合宿が楽しみで入部したので、あまり本腰を入れるつもりはなく、その時はベスト12までいけるなんて思ってもいませんでした。

1年の頃は大会でも全然勝ち進めなくて、日抜けすることが目標というチームで、今となればなんで勝てなかったんだろうと思うほどです。決勝大会まで行けないため、スーパーシードや強い高校はあんまり知りませんでした。感染症が流行する前（有観客試合の時）に、決勝大会の会場に行き観戦した時に、ギャラリーで他校の生徒に桜町弱いみたいなことを言われてとても悔しかったのを覚えています。

僕はこの代のメンバーで良かったと思っています。みんな本当に強くて、選手層が厚くて、やる気もあって、仲も良く、互いに高め合える仲間と出会って本当に良かったです。このメンバーと歩んだ3年間、本当に毎日の部活が楽しかったです。楽しみにしていた合宿とか夏休みの部活とか少なかったですが、とても楽しかったです。高校に入って本気でバドミントンという競技を僕は楽しめたと思います。こんなに楽しくできたのも、強いみんながいてくれたからです。

これからは部活やバドミントンに割いてきた時間を勉強に注ぎ、部活で鍛えられたメンタル、精神力を生かして、第一志望校に合格できるように頑張っていきたいです。高校の部活は自分にとって本当に良い経験をする事ができましたし、沢山の思い出を作ることができました。本当に毎日楽しかったですし、桜町バド部で良かったです。

3年小島（ダブルス）

自分は途中でやめたいと思ったこともありましたが、もしやめていたら後悔していたと思います。最後の試合でラスト1点は自分のスマッシュミスで終わりました。負け方としてはとても悔いの残る終わり方ですが、攻めた結果のミスなので、笑顔で終わることが出来ました。もうこのメンバーでバドミントンができないと思うと少し泣きそうになりました。それほど、このメンバーでやるバドミントンは楽しかったし、今後も続けたいと思いました。

3年宮澤（シングルス）

まず、先生方約1年間本当にありがとうございました。先生方がいなければ僕はこんなに打てるようになれなかったし、メンタル的な考え方もネガティブのままでした。3年間の集大成、今回の大会は結果的に言うと東京都ベスト13（西東京ベスト6）という結果で終わってしまって目標には届かなかったし決勝トーナメントの東村山戦では試合に出れないまま引退という形になってしまったが僕に悔いはありません。

本当に、底辺からここまで成り上がったのは皆の意識が高く気持ちが強かったからだと思います。高校始めの選手も他校のエースと競れるまでに成長したのは桜町バド部の良い雰囲気というか、皆の仲が良く、お互いが高め合える環境だったからだだと思います。僕はこのメンバーでバドミントンができて良かったです。桜町バドミントン部に入部して良かったです。

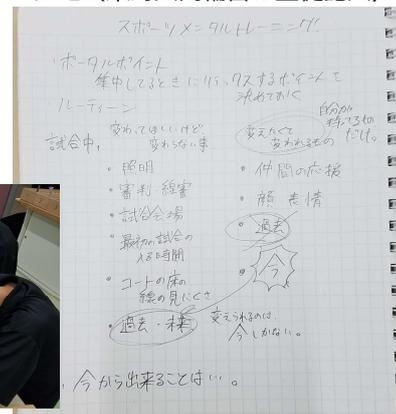
3年神立（ダブルス）

中3のとき桜町のホームページで先輩達の活躍を見て入ろうと決めたが、いざ入ってみると、楽しかったがなかなか大会などで結果が出せなくて、悩んでいた。2年生の時から練習試合や練習が増え徐々に力がついていき、最終的にベンチから団体メンバーに昇格することができた。2年生のときはコロナの影響により部活ができなかったり合宿に行けなかったりで不運に見舞われたと思っていたが、その分、先生方がたくさん遠征を組んでくれたおかげでいろいろな経験をする事ができた。これがなかったら今の自分はないと思うし、三大会連続で決勝トーナメント進出なんてできなかったから本当に感謝している。そしてこの学年でみんなと出会えたことがなにより嬉しいし、楽しかった。この思い出は一生忘れない。

分散登校で全員での顔合わせはできなくても、時代にピントを合わせ、Zoomを使用してコミュニケーションをはかりました▼



▼メモ（東海大高輪台の生徒記入）



5月末、東海大高輪台との合同練習の際に、東海大学体育学部の宍戸先生に来ていただき、メンタルトレーニングを指導していただきました。宍戸先生は、他競技の東京都代表選手も指導される専門の先生で、練習は為になる内容ばかりで、試合に活かせることが多くあり、大変勉強になりました。

～よろしければ次のページもご覧ください～

男子団体メンバー遠征Pick up! (2020年8月~2021年6月)

【8月】団体戦形式の練習試合



【10月】1都2県上位校との団体戦 (奥戸)



神奈川や千葉の県大会出場校と2複3単を意識した練習試合を行いました。城東B、相模原弥栄に勝利し、城東Aに2-3で惜敗。

【12月】新人戦東京都ベスト12!



【12月】淑徳巣鴨高校の練習に参加

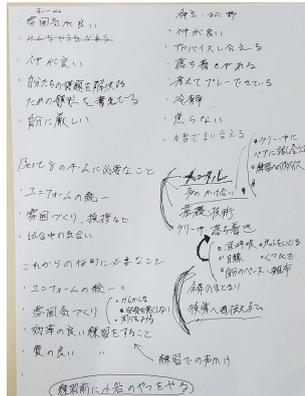


東京1位の練習の質は非常に高かったです。

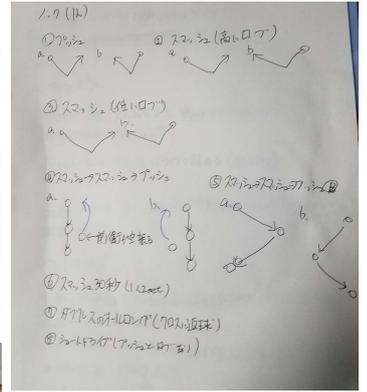
【5月】関東予選決勝大会進出! (東京都ベスト16)



▼定期的なミーティング



【11月】西武台千葉高校遠征 (練習参加)



女子全国3位、男子関東1位の強豪校ですが、監督様が本当に良い方で、今回はご厚意で参加させていただきました。選手の自発性やホスピタリティがすごく、プレー面以外で学ぶことが大きい練習となりました。

【12月】神奈川遠征 (鶴沼高校・菅高校他練習試合)



男子神奈川ベスト4、女子神奈川チャンピオンの強豪校と練習試合を行いました。スマッシュのスピードやタッチの速さなど圧倒されるが多かったですが、点差的には大きくは離されずに粘ることができました。

【12月】横浜高校遠征



神奈川1位(全国選拔出場校)の学校さんのご厚意で、2複3単の練習試合を行っていただくことができました!結果は0-5の完敗でしたが、格上の選手からアドバイスをもらったりと、貴重な経験となりました。

【5月】関東予選決勝大会進出! (東京都ベスト16)

【6月】インハイ予選西東京ベスト6!



~2021年6月20日完全引退~

~よろしければ次のページもご覧ください~

2 回戦敗退から東京都ベスト 1 2 までの軌跡

※青字は都道府県ベスト 1 6 以上の学校、ピンク字は関東大会・インターハイ・全国選抜出場校

月	大会結果・対外試合等の実施状況
8月	<ul style="list-style-type: none"> ★3年生引退試合（スポーツセンター） ★練習試合（スポーツセンター） 小岩、雪谷、東海大高輪台、豊南、大成、鶴沼（神奈川） ★団体戦形式の練習試合参加（小岩高校）
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・川崎総合科学高校（神奈川）練習試合、荏田高校（神奈川）練習試合 ・新人戦ダブルス 男子：個人戦で東京都ベスト32！（約1,000ペア参加） 女子：4回戦進出！ ・初心者大会参加、団体戦形式の練習試合（スポーツセンター）
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・駒澤練習試合、川口青陵（埼玉）練習試合 ・新人戦ダブルス上位者交流練習（篠崎・城東・調布南・小金井北他） ★2複3単練習試合（スポーツセンター） 城東、東海大高輪台、相模原弥栄（神奈川） 東葉（千葉）、国分（千葉）、雪谷、多摩大聖ヶ丘 ★複数校練習試合（スポーツセンター） 小岩、共栄学園、豊南、大成、日大櫻丘、墨田工業、東、川口青陵他 ・東村山高校に遠征（練習参加）
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・西武台千葉高校へ遠征（3名練習参加） ・新人戦シングルス参加 ・小岩高校練習試合 ・市立川崎高校へ遠征（市立川崎・県立荏田・大成・豊南との練習試合） ・東村山高校へ遠征（東村山高校・錦城高校との練習試合） ★新人戦（団体） 女子：○第四商業3-0→2回戦で明星に敗退 男子：○東京立正3-0→○狛江3-1→○町田3-0→○田無3-1
12月	<ul style="list-style-type: none"> ★新人戦（団体）続き…西東京5位、東京都ベスト12！ 男子：予選準決勝 ○上水3-1→決勝 ●明治学院東村山0-4 決勝トーナメント1回戦 ●錦城1-3 ・東海大高輪台練習試合、小岩高校練習試合 ・横浜高校（神奈川）遠征（男子レギュラー） ★練習試合（スポーツセンター） 城東、田無、東村山、県立菅（神奈川）、鶴沼（神奈川） ・淑徳巣鴨高校の練習に参加（3名）
1月	コロナ禍のため部活動中止
2月	
3月	<ul style="list-style-type: none"> ★都立複数校での団体戦形式の練習試合 男子：○豊島2-0、○東大和2-1、●城東1-2、●小岩1-2 女子：○雪谷2-1、●城東1-2 ・明治学院東村山遠征（練習参加） ・フジ杯シングルス大会 男子個人ベスト16！（松野） ・初心者大会参加
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・駒沢屋内球技場での練習試合（城東、東村山、明学東村山、田無、小平西、小金井北） ・練習試合（篠崎、昭和第一） ・練習試合（武蔵野北、東村山） ・YONE X来校（練習指導） ・関東大会都予選 女子：1回戦 ●蒲田女子1-2 男子：○日大櫻丘2-1、○文京2-1 ○豊南2-0、○芝浦工大2-0、予選5組優勝！
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・関東予選決勝トーナメント（1回戦●0-2 目黒日大）…東京都ベスト16！ ・インハイ予選（個人）男子ダブルス東京都ベスト40 ・石神井高校、井草高校、東海大高輪台高校と練習試合実施 ・メンタルトレーニング講習会実施（東海大学体育学部）
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・インターハイ予選 女子3回戦進出、男子：西東京ベスト6（東京都ベスト13！） 男子：○国土館3-0、○南平3-1、○日大櫻丘3-0、○調布南3-1、●東村山0-3 女子：○武蔵3-0、○明法3-0、●明星0-3 ・日野台高校、東海大高輪台高校、共栄学園高校と練習試合実施 ・Bチーム引退試合実施

昨秋以降、1都3県の強豪校と多くの練習試合を行いました。インターハイ出場校に対しては、半分取れるのがやっとでしたが、全国レベルの選手との試合を通して着実に力をつけ、それが結果として現れました！